

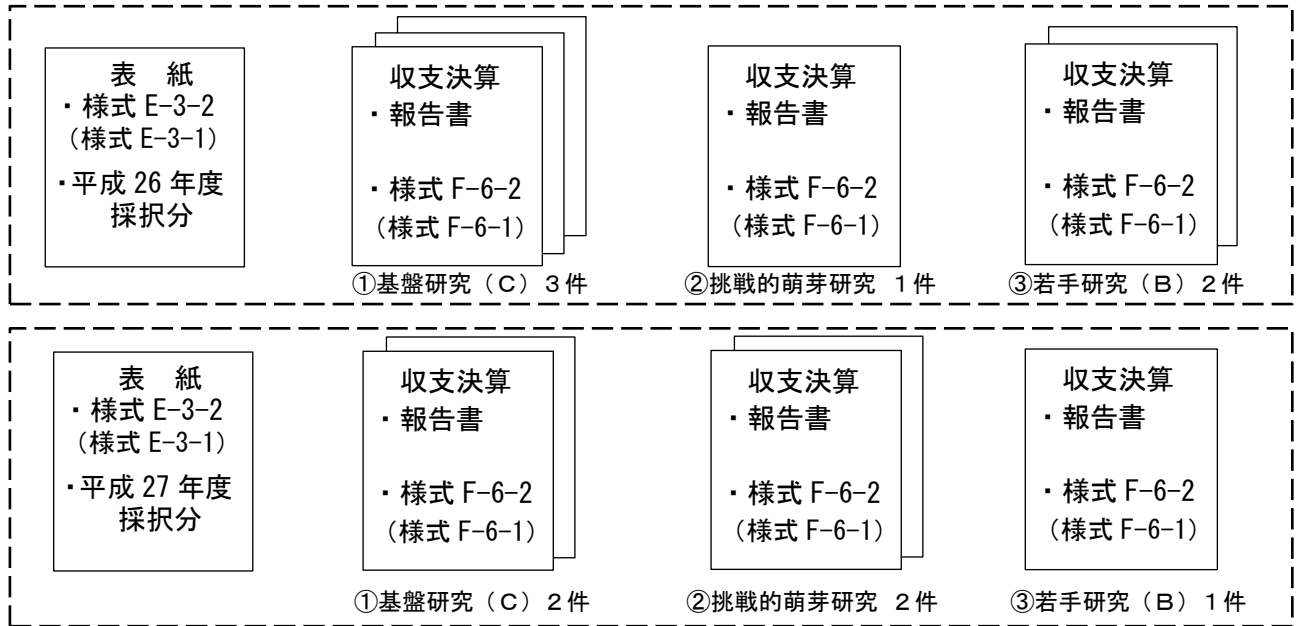
実施状況報告書・実績報告書の取りまとめ方法（基金分）

(例) 平成 26 年度採択①基盤研究（C）3 件、②挑戦的萌芽研究 1 件、③若手研究（B）2 件の場合
平成 27 年度採択①基盤研究（C）2 件、②挑戦的萌芽研究 2 件、③若手研究（B）1 件の場合

1. 収支決算報告書（様式 F-6-2） ※様式 F-6-1 も同様に行う（F-6-2 とは別に取りまとめること）。

- (1) 採択年度ごと各研究種目ごとに分け、「課題番号」の順に整理する。
- (2) 表紙（様式 E-3-2）に記してある表の順に研究種目順に重ねる。
- (3) 表紙（様式 E-3-2）を付け、全種目一括して綴りひもでとじる。
- (4) 一冊で全種目をとじることができない場合は、分冊にして差し支えない。

その場合、分冊にも表紙を付けること。 ※ 副本（正本のコピー）を作成する必要はない。



2. 研究実績報告書（様式 F-7-2） ※様式 F-7-1 も同様に行う（F-7-2 とは別に取りまとめること）。

- (1) 採択年度ごと各研究種目ごとに分け、「課題番号」の順に整理する。
- (2) 表紙（様式 E-4-2）に記してある表の順に研究種目順に重ねる。
- (3) 表紙（様式 E-4-2）を付け、全種目一括して綴りひもでとじる。
- (4) 一冊で全種目をとじることができない場合は、分冊にして差し支えない。

その場合、分冊にも表紙を付けること。 ※ 副本（正本のコピー）を作成する必要はない。

